

1 基本情報						
施設名又はグループ名		指定管理者名及び団体概要				
多摩部の公園グループ		(指定管理者名) 多摩部の公園パートナーズ (団体の概要) 代表者：西武造園株式会社 構成員：特定非営利活動法人 NPO birth、ミズノスポーツサービス株式会社 一般社団法人 防災教育普及協会				
指定期間						
R5.4.1～R10.3.1（5年間）						
2 施設名		3 収支(単位:千円)				
陵南公園 小宮公園 滝山公園 大戸緑地			令和7年度	令和6年度	令和5年度	公園別支出額
		項目	金額	金額	金額	
		収入 計	479,600	375,274	288,324	陵南公園 112,244
		内訳	指定管理料	375,274	288,324	小宮公園 158,339
			利用料金			滝山公園 52,336
			その他収入			大戸緑地 101,896
		支出 計	424,815	341,439	288,324	424,815
		収支差	54,785	33,835	0	
4 管理運営の概要						
当公園グループは、指定管理者として地域と培ってきた信頼関係とノウハウを活かし、各公園の個性やポテンシャルをさらに引き出し、磨き上げ、新たな価値を生み出す。地域と共に成長する公園づくり「GrowingParks」を進め、地域全体の「成長と成熟」を牽引する取り組みを行う。						
5 管理状況						
①維持管理						
【1.適切な維持管理を行うための取り組み】 全公園で専門家による定期施設点検、樹木診断、「パークモニタリングアプリ」を活用した不具合箇所のデータベース化、予防保全システムの活用を継続し、予防保全に努めた。陵南公園では、さくら並木のサクラ2本土壌改良作業を実施。サクラの健全な生育を促した。小宮公園ではドローンで撮影を行い、効率的に調査を実施。ナラ枯れの被害木の広がりなど確認ができた。丘陵地公園では、勾配のきつい箇所の樹木作業にスパイダーリフトを採用し、安全に作業ができた。倒木を防ぐため樹木点検を実施し、管理に務め、倒木発生時も早期に園路封鎖を解消するなど、対応に務めた。 【2.丘陵地特性をふまえた植生管理】 小宮公園では、「雑木林講習会」を開催。小宮公園では、エリアの管理を継続実施することで、多様な樹木が発芽、成長し新たな雑木林づくりを進めている。また、計画的な草刈で貴重な希少植物の保全・育成を維持することができた。滝山公園では、複雑な山城地形に対し、スパイダーリフト、ラジコン式草刈機など最新機材を導入。安全で効率的な植生管理を実現。ナラ枯れ処理、「遺構を見せる維持管理」等、公園特性に対応した維持管理を行った。 【3.公園が持つ緑の特性を一層引き出すための新たな維持管理の考え】 グリーンインフラの視点を踏まえ、各公園の特性を活かした風景を保全・創出する維持管理を実施。自動芝刈機をワイヤレスタイプに変更し、草刈の作業効率と品質が向上。草刈回数が減少することで作業時のリスクが軽減できた。滝山公園では、史跡としての景観改善を計画的に図り、遺構を見せる上での課題などを確認。大戸緑地では、段木入地区のカタクリの群生地を景観を維持するため、カタクリの芽が出る前に下草刈りと落葉清掃を実施。ピオトープについては現状を改善案を協議、水の流れを正常にするために水路を復旧させ、少しづつ改善が見られている。						
②利用者への対応						
(1)質の高いサービスを提供するための具体的な取組 ・公園の様子やイベント情報をSNS（Facebook、Instagram）を活用し、タイムリーに情報発信した。ドローン動画による映像も作成し、サービスセンターなどでも情報が得られるようにした。また、様々なニーズやターゲットに合わせたプログラムを提供し、自治体や地域連携を発展させることで満足度の高いサービスを提供した。 (2)利用者要望の把握方法と管理業務への反映方法 ・苦情要望は、完了まで毎月確認。陵南公園のキッチンカー出店、小宮公園の雑木林内の木道補修・山道階段の設置、滝山公園の越境樹木の伐採及びセットバック、大戸緑地の植物保全などの対応等において地域の声を活かした。 (3)都民協働や地域コミュニティとの連携による公園の魅力や地域の価値の向上につながる取組 ・都民や地域との連携による公園づくりを進める 専門スタッフ「パークコーディネーター」が、これまで築いてきた協働・連携の実績や多摩地域に関わる方々との広域的な連携を継承・発展させ、多様な主体とのパートナーシップで、地域とともに成長する公園づくりに取組んだ。						
6 利用者アンケート結果						
実施方法：						
施設名	総合満足度	植栽管理	施設の清潔さ	安全・安心	職員の対応	
陵南公園	4.6	4.5	4.6	4.5	4.6	
小宮公園	4.6	4.4	4.5	4.5	4.6	
滝山公園	4.5	4.5	4.5	4.4	4.8	
大戸緑地	4.6	4.6	4.7	4.4	4.9	
7 入園者数の状況（単位：人）						
施設名	当該年度	分析				
陵南公園	566,400	ユニバーサルデザイン遊具利用の親子連れ利用者が増加した。				
小宮公園	220,921	「初夏＊カフェday」「冬＊カフェday」「青空体操@小宮公園」など大好評となった。				
滝山公園	55,527	今年度も「滝山城跡桜まつり」を開催、約3,000人の参加があり大変賑わいを見せた。				
大戸緑地	13,873	深山の新たな魅力を体験する「トレイルランニング教室」を開催した。				
合計	856,721					



都立 陵南公園

【所在地】八王子市
【開園面積】6.0ha

■《健康・スポーツの拠点》人も緑も地域も元気になる交流型ヘルシーパーク

<目標と取組方針(陵南公園マネジメントプランより)>

- ・地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立公園
- ・東京の水と緑の骨格軸の形成に寄与する都立公園
- ・自然と触れ合える場となる都立公園
- ・スポーツによる健康づくりの場となる都立公園
- ・こどもたちの健やかな成長の場となる都立公園
- ・都民や企業等とのパートナーシップを推進する都立公園

1 全ての子どもたちに、安心・安全な遊びの場を提供するための取り組み

令和6年度に新設されたユニバーサルデザイン遊具広場の利用促進を図るため、多様な取組を地域連携で展開。また、野球場エリアを活かした親子向け野外映画イベントも開催。地域の子育て世代に特別な時間を提供！

特別支援校と連携・プレイリーダーが遊び方をレクチャー！

- 障害を持つ子どもたちの保護者からの「慣れない遊具に子どもが怖い、利用できていない」「健常者の子どもたちと一緒に遊ぶのが怖い」という声を受け、遊具利用のきっかけを作るための体験プログラムを特別支援校と連携して実施
- 公園スタッフのミズノプレイリーダーから、子どもだけでなく、保護者や教職員に向け遊具の使い方や、遊ぶ際の補助・危険箇所等を周知
- 近隣保育園や親子連れの利用者と共に遊ぶことで交流も生まれ、譲り合いながら一緒に利用するなどの社会性を学ぶ機会に！



ミズノプレイリーダーが遊び方をレクチャー



直営スタッフによる日常点検

有資格者による特別点検

安心・安全な遊具として質の高い維持管理を！

- 維持管理スタッフ全員が(一社)日本公園施設業協会主催の「遊具の日常点検講習会」を受講し、専門知識を取得
定期点検を毎月実施し、信頼性の向上と安全管理体制の強化
- 公園施設製品安全管理士の資格を持つ委託業者による点検を年2回実施
- パークモニタリングアプリを活用し、各遊具の設置時期や修繕、更新等の履歴情報のデータ化も推進！

野球場が映画館に!? 地域団体との連携でピクニックシネマ開催！

- 「野球場でイベントを開催してほしい!」「野外映画祭をやってほしい!」などのニーズに応え、地域団体と連携したシネマイベントを開催
子育て世代向け、自然に関する映画を上映!
- 八王子市を中心に映画イベントを開催している「八王子で映画をみる会」と上映作品を選考、「(有)鈴木映画」が上映機材をセッティング。公園スタッフが会場装飾、受付などを行い、役割を分担して開催!
- 都立公園サポーター基金を活用
ランタンなど光の装飾を新たに購入し、明るく華やかに演出!
おしゃれな空間作り&適度な明るさで安全対策にも貢献!
- 満員御礼の151人が参加! 大好評&継続を望む声多数!
アンケートには「陵南公園がもっと好きになった」「イベントをきっかけに初めて陵南公園に来た」との声が!



マガモの親子が旅する映画を上映



新たに購入した装飾で会場を演出

特設フォトスポットも大好評

2 野球場を活用！ ヘルシーパーク推進のための取り組み

「野球場の中で遊んでみたい！」「野球がうまくなりたい！」などの子どもたちの声に応え、2つのスポーツプログラムを開催！

ニーズに応えた野球場を活用したイベント

- 元プロ野球選手の内川聖一氏を講師に招き、小学生対象の野球教室を開催。野球の技術＆スポーツマンシップも指導！子どもたちの「心と体」の健やかな成長に貢献！ **New!!**
- 普段は野球利用者のみ立入ることができる野球場を開放「野球場プレイパーク」や「はらっぱスポーツ教室」、「走り方教室」などのイベントを開催
- 野球利用者を除く計221名に、野球場内で楽しく運動する機会を提供！



内川氏の指導による野球教室/子どもたちに手厚くレクチャー！



野球場を活用したあそび&運動イベント

3 パートナーシップによる、生物多様性向上のための取り組み

公園や周辺の自然環境を一体的に捉え、地域と連携した環境保全事業を推進！
自治体、市民団体、市民と力を合わせ、希少生物の保全に成功！

市民・自治体と連携！ 生きもの賑わう環境作り

- 市民団体と共に、公園に隣接する南浅川の生きもの調査を実施。河川敷の草地に希少生物を多数確認！
- 南浅川を管理する八王子市と連携し、**川と公園をつなぐ带状の草地環境を創出！**
- 河川敷の生物が公園内でも多数確認されるように！
希少生物が継続的に生息できる環境作りに成功！

新たな草地で増加した
ショウリョウバッタモドキ

子ども達が大活躍！「生きものレスキューDAY」

- じゃぶじゃぶ池では、毎年たくさんのヤマアカガエルが産卵。春の水遊び利用に向け清掃が入るため、子ども達と卵塊を救出するイベントを開催！
- **イベント当日は182名の親子が参加**
卵塊やヤゴなどの水生昆虫を観察&レスキュー！
- 救出した卵塊はバックヤードで保護。
子どもたちの活躍により希少生物の保全に成功！



市民団体との合同生物調査



新たに公園内に創出した草地



子ども達による卵塊リレスキュー



管理所で展示

4 サクラの名所維持&新たな脅威に備えるための取り組み

地域に親しまれている桜の景観を守るため、樹木医による診断や維持管理、更に八王子市内でも発生しているクビアカツヤカミキリの侵入に備えた学習会&調査を実施

樹木診断&外来カミキリの被害地視察

- **樹木医によるサクラの樹木診断を毎年行い、**
診断結果を基に土壌改良等を実施。今年度の枯死木0本！
- 陵南公園でのクビアカツヤカミキリは現在未確認ではあるが、侵入時に早急に気づき、対策を打つための基礎知識習得や情報交換を行うための講習会を狭山丘陵の都立公園グループと合同で実施



桜の土壌改良の様子



美しい桜の景観を維持！



都立 小宮公園

【所在地】八王子市
【開園面積】25.1ha

■《環境教育・都民協働の拠点》地域と連携し、自然を学び体験できる公園

＜目標と取組方針(小宮公園マネジメントプランより)＞

- ・地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立公園
- ・安全・快適な公園づくりを行う都立公園
- ・水と緑のネットワークを形成する都立公園
- ・東京の水と緑の骨格軸の形成に寄与する公園
- ・多様な生物の貴重な生息・生育空間となる都立公園
- ・子どもたちの健やかな成長の場となる都立公園
- ・都民や企業等とのパートナーシップを推進する都立公園

1

倒木リスクに向かい合う！安全な樹林管理の取り組み

日常点検と樹木管理(支障枝処理、枯損木処理、剪定等)により倒木リスクの低減に努めている。今年度は都内各所で倒木が多発し、小宮公園でも4件の倒木が発生したが、来園者の安全確保を最優先に迅速な処理を実施した。人的・施設への被害はなく、二次災害も防止することができた。

365日点検 & 支障箇所の即時処理を推進

- 巡回スタッフによる365日園内パトロールを実施
- その場で対処できるものは即時対応
高所の支障枝も専用器具を用いてその場で処理
- 伐採等の作業が必要な場合は優先順位をつけ順次処理



専門器具を用いた、直営による高所枝処理を実施

頭上注意看板が
少ない公園！

DX推進・園路沿い樹木の情報をデータベース化

- 公園管理に関する情報管理ツール「パークモニタリングシステム」を活用！
園路や隣接地に掛る可能性がある全樹木を対象に、約半年間をかけ調査、
点検を実施
- 健全・半枯れ・枯死等の状態の他、幹周、根の張り具合、
打音検査等も行い全1,852本の位置情報や状態等を
パークモニタリングシステムに登録！ New!!
- 点検結果に基づき優先順位を付け、計画的に
伐採や剪定などの樹木管理を推進



調査時に現場で
スマホアプリに情報入力



パソコンで樹木位置情報や状況の閲覧が可能に

倒木事故4件への迅速な対応

- 倒木発生時には全部署が一丸となり、最優先事項として対応
現地確認、来園者の安全確保、協力会社手配、東京都への
報告など役割分担でスムーズに対応
- ゴールデンウィーク前に発生した倒木は、繁忙期前に早急に
撤去。4本の倒木の内、3本は当日のうちに封鎖した園路を
開放。1件は迂回路を設けつつ、即日対応が完了



早急に協力企業の手配/早急に支障部分を処理

倒木を未然に防ぐ、更新伐採の推進

- 点検で伐採等の診断を受けた樹木の他、
健全な雑木林を維持するための更新伐採を実施
安全性の確保と共に、多様な生物が暮らす都立公園
としての環境づくりを推進



更新伐採を推進



安心して利用できる雑木林づくりを推進

2 希少生物の絶滅を防ぐ！パートナーシップによる保全の取り組み

ナラ枯れ被害後の森林再生と地域の自然を守り育むため、実践的な保全作業を行う『雑木林グループ』を新たに設立。既存の公園ボランティアグループとも連携を強化し、協働の力で希少種に配慮した環境保全を実施した。

新設ボランティアグループが大活躍！

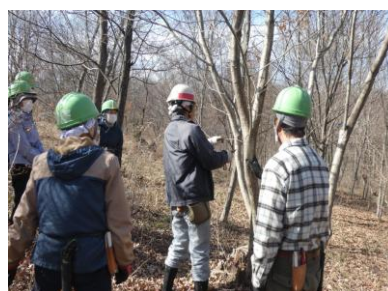
- ナラ枯れ被害木の伐採が完了したエリアにて、**新たな雑木林づくりを協働で推進**。萌芽更新のための手入れや、繁茂した外来植物の除草などを実施 **New!!**
- 秋以降に湧水路が漏水したため、絶滅危惧種のアカガエルが産卵するための特設プールを協働で作成**約30卵塊確認し、絶滅の危機を回避！** **New!!**
- 森林インストラクターによる雑木林管理講習を開催し、**安全管理や作業目的の整理等について学習** **New!!**

東京都事業も協働でサポート

- 「多様な生物が暮らす都立公園づくり事業」に伴い、**現地の希少植物移植を公園ボランティアと共に実施**



萌芽更新のため、発芽した芽に絡むツル植物を処理



森林インストラクターによる講習会



アカガエルの産卵場
創出と生まれた卵塊

3 全世代に愛される環境教育拠点へ！自然を活かし伝える取り組み

小宮公園の自然と環境教育施設「雑木林ホール」を活用し、パークレンジャーによる世代別環境教育プログラムや、訪れるたびに新たな学びや発見を提供する多様な自然紹介展示を実施した。

対象別の環境教育プログラム

- シニア世代に、**自然を通じて活力向上を！**
「青空体操」を年間7回実施/計408名が参加
- 近隣小学校学児童に、**自然体験や景観づくりの機会を！**
約150名が参加、落ち葉かきや花壇美化などの体験型学習を実施
- 親子向けに、**自然を学び活用する体験を！**
自然体験「KIDS RANGER SCHOOL」を年間2回開催/計50名参加
自然&発生材活用ワークショップで**満足度100%達成！**



パークレンジャーによる世代別環境教育プログラム

セルフで楽しむ自然体験ツール

- 幼児向け自然探しカードや、大人向け「花めぐりシート」を季節ごとに配布。**全9種、年間2,556名が利用！**
新たにスマートフォン撮影と連動した参加型企画で**DX推進！** **New!!**
- 雑木林ホールの展示をリニューアル&定期更新 **New!!**
「来るたびに楽しめる」と評価、滞在時間延長・リピーター増加！
- 令和8年度開園40周年に向けた機運醸成プロジェクト開始！ **New!!**
思い出投稿企画を実施/約100枚の投稿！



多様なセルフシート

シートを使って季節の花を紹介
スマホで撮影し、受付で景品ゲット



季節の自然をテーマに展示を更新



開園40周年企画「思い出投稿」

赤ちゃんルームリニューアル！



開園40周年
ロゴマーク

- 『赤ちゃんルーム』を館内にリニューアル整備 **New!!**
授乳椅子・おむつ替えベッド等を設置し、キッズ図書棚も整備
- 利用者数が前年度24件から今年度58件に大幅増！ ※リニューアルした7月以降の数値
「使いやすい」「兄弟も一緒に入ることができて良い！」などの声！



新設した赤ちゃんルーム



都立 滝山公園

【所在地】八王子市
【開園面積】36.3ha

■《歴史体験拠点》地域提案型パークマネジメントを実現する山城公園

＜目標と取組方針（滝山公園マネジメントプランより）＞

- ・安全・快適な公園づくりを行う都立公園
- ・水と緑のネットワークを形成する都立公園
- ・東京の水と緑の骨格軸の形成に寄与する都立公園
- ・多様な生物の貴重な生息・生育空間となる都立公園
- ・独自の魅力づくりに取り組む都立公園
- ・子どもたちの健やかな成長の場となる都立公園
- ・都民や企業等とのパートナーシップを推進する都立公園

1 パートナーシップによる遺構管理＆利活用の取り組み

地元NPO法人と力を合わせ、遺構を見せる維持管理を推進！
山城跡の特性を活かした親子向けプログラムやガイドウォークも開催

遺構を見せる維持管理の推進

- 堀切や土塁の形状を美しく見せるため、場所ごとに優先順位を設け草刈り作業を実施/計1.2ha
- 急斜面ではラジコン式草刈り機を活用
機材の使い分けで作業効率化＆作業員の安全確保！
- 草刈り前には植物保全に携わる公園ボランティアと共に希少植物をマーキング。誤刈りを防ぎ、植物保全も推進！

New!!



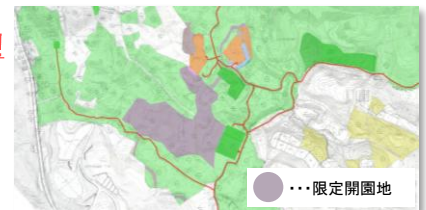
二の丸下東堀、草刈り事前事後

NPO法人滝山城跡群・自然と歴史を守る会との連携強化

- 令和4年度締結の協定に基づき、NPOが遺構内の草刈りを実施
NPOと公園管理者で協議を重ね、作業場所やスケジュールを調整
- 限定開園地（※NPO主催歴史ガイド時にのみ立入る遺構エリア）にて、NPOによる草刈り作業（草刈り機使用）を毎月実施
- 年度末にNPO代表者と共に、ふりかえりや次年度作業に関する会議を実施 **New!!**
限定開園地の範囲や草刈り機の使用ルール、安全管理について再度確認
互いの認識を揃え、パートナーシップによる遺構を見せる維持管理を推進！



現地打合せや年度末のふりかえり会議を実施



新たにまとめた「限定開園地図面」

遺構や山城跡の歴史、特性を活かしたプログラム開催

- NPO法人滝山城跡群・自然と歴史を守る会と共にガイドウォークを実施。パークレンジャーが自然を、NPOが歴史を解説！



パークレンジャーの自然解説

城の名残と自然を感じた！（参加者より）



NPOの歴史解説

- 大好評イベント「たきやま忍者学校」を、「子どものみの参加」から「親子一緒に参加」できる企画に内容を変更！
忍者に扮したスポーツコーディネーターと共に親子で運動（修行）し、各史跡にて仙人に扮したパークレンジャーが歴史や自然を解説！ **New!!**



親子で忍者修行＆仙人レンジャーの解説



最後に集合写真

親子一緒に参加できてうれしい！（参加者より）

2 滝山公園を拠点とした地域活性化の取り組み

これまで関係を構築してきた多様な団体と共に3つの大型イベントを開催。地域活性化と滝山公園の認知向上を図ると共に、公園を拠点とした地域団体・市民交流の機会を創出！

滝山公園を軸とした地域活性イベントを3つ開催

第4回 滝山城CAFÉ 主催：多摩部の公園パートナーズ

- 滝山公園の歴史と自然のPRを目的に、八王子市や地域団体計6主体との連携で開催/計284名参加
- 飲食店、カフェスペースを中心に、公園紹介ブースや甲冑試着、発生材を活用したリース作りなど、自然や歴史を学び楽しむコーナーを展開！
- 今年度は初めての取り組みとして、園内の見どころを巡るワードラリーも開催。「今まで行ったことが無い場所にも行くことができ、新たな発見があった！」など好評の声！ **New!!**



滝山城CAFÉ/軽食販売と自然・歴史に関する多様なコーナーを展開



開催主体・協力団体

八王子市、工学院大学、道の駅八王子滝山 など

計12団体

第60回 滝山城跡桜まつり

- 滝山観光町おこし実行委員会との共催で実施！
/計3,000名参加
- 公園紹介ブースを設置し、自然解説やおすすめハイキングコースを大勢の来園者に紹介！

第2回 北条氏照フェス(屋内イベント)

- 滝山観光町おこし実行委員会との共催で実施！
/計683名参加@多摩未来メッセ

■ 公園PRブースを初出展！ **New!!**

パークレンジャーの生物解説が大好評！



第60回 滝山城跡桜まつり



第2回 北条氏照フェス

3 パートナーシップで自然を守る！ 新たな2つの取り組み

滝山公園は歴史だけでなく、多様な生物が暮らす貴重な自然環境も有している。今年度は公園ボランティアとの連携を強化し、新たな2つの環境保全活動を協働で展開！

協働による環境保全活動を月1回の定例化

- 公園ボランティア「どんぐり会」と月1回の保全活動を実施
長く滝山公園を見てきた方々の想いと情報を活かした活動を展開！
- 毎月の活動内容は、公園ボランティアと協議し決定
状況に応じた順応的管理を推進し、希少植物の位置情報登録（パークモニタリングアプリの活用）、誤刈予防のマーキング、笹刈り、落ち葉かき等を実施！



公園ボランティアと自然を守る多様な取り組みを展開

現存数が少ない、アカマツ保全の取り組み

- 滝山公園では希少となったアカマツの保全を推進。かつて現地で見られたアカマツ林の様子をよく知る公園ボランティアと協議を重ね、保全計画を策定
- 一部現存する実生発芽エリアの苗木が込み合っていたため、ナラ枯れ被害木を処理し明るくなったエリアに6本の苗木を移植発芽調査も実施



アカマツ保全のための移植を実施



都立 大戸緑地

【所在地】町田市
【開園面積】29.3ha

■《自然体験・マイクロツーリズム拠点》豊かな生態系を活かした森林公園

＜目標と取組方針(大戸緑地マネジメントプランより)＞

- ・民間活力の導入により新たな魅力を持った都立公園
- ・安全・快適な公園づくりを行う都立公園
- ・水と緑のネットワークを形成する都立公園
- ・東京の水と緑の骨格軸の形成に寄与する都立公園
- ・自然と触れ合える場となる都立公園
- ・こどもたちの健やかな成長の場となる都立公園
- ・都民や企業等とのパートナーシップを推進する都立公園

1 安全で快適な公園づくりの取り組み

令和6年度に実施した「パークスキャン(全部署&本部スタッフ合同、是正ポイント確認のための現地踏査)」や、今年度実施した「ランドスケープチェック(同メンバーによる景観づくりのための現地踏査)」で出た意見を踏まえ、安全管理&見どころ作りを推進

安全管理・日常巡回と維持管理作業

- 週/1回の園内全域踏査を実施。ハザードマップ(土砂災害の懸念があるエリアを示した地図)も活用し、日常的に安全を確認
- パークモニタリングアプリで枯木、枯れ枝、先行伐採候補の樹木に関する位置情報や写真、状況などを記録
- 日常巡回時に見つけた是正カ所やパークスキャンで上がった意見を基に、樹木管理計画を作成
- 指定管理者と委託業者の安全に関する認識を揃えるため、樹木管理や草刈り作業等に関わる委託事業者計20社を招集し、「都立公園での安全管理作業」について学ぶ安全管理講習を開催
- 年間500本の樹木伐採、9haの草刈りを無事故で実施



園内パトロールの様子



安全管理講習を受けた作業者が園内で樹木伐採や剪定、草刈りなどを実施

見どころ作り・土砂崩れで埋まった水路の復活

- 令和6年度の大雨で大量の土砂が水路に堆積したため、ランドスケープチェック時に水辺の景観復旧に向け協議
- 市民ボランティア団体とも対応方針について協議、合意形成を図り、土砂採掘工事を実施、水路が復活！
- 下流に位置する段木入ビオトープにも水が入るように！
- 今後も市民ボランティアと共に、定期的に土砂の取り除きを行う仕組みが確立！



←埋まってしまった水路
↓掘削により再び流れが復活！



ランドスケープチェックで水辺復活までの方針を協議



市民ボランティア団体とも合意形成を図る打合せ

2 パートナーシップで自然環境を守る取り組み

里山・深山環境を有する大戸緑地の貴重な自然を守るため、市民団体ボランティア「大戸源流森の会」との連携を強化。雑木林環境保全、水辺環境保全のための取り組みを協働の力で推進！

雑木林環境保全の取り組み

- パークコーディネーターが「大戸源流森の会」と連絡を取り合い、活動内容やスケジュールを調整
- 月2回の定例活動には、パークコーディネーターとパークレンジャーが同行。その場での意見のすり合わせで活動がスムーズに！
- 希少植物や花の見どころ作りのための草刈り、近隣保育園とも連携した竹林整備などを実施

湿地再生の取り組み

- 湿地の陸地化が進む「段木入ビオトープ」にて、「大戸源流森の会」と共に堆積物の除去&ガマ等の抜根を実施
- 水が溜まる場所が増え、更に水路からの順調に水が供給されるようになったため、貯水量が増加
- 希少種アカガエルの産卵数が倍増(前年度約80個→今年度約200個)、広い水面を好むトンボ(ヤンマ類)の確認数が増加！



年間18回、計5箇所の
保全活動を協働で実施！



山桜の取り木の様子



近隣の保育園も参加し
竹林のお手入れ(タケノコ除去)



市民団体と現地打合せ



湿地再生作業の様子



BEFORE



AFTER

陸地化が進む湿地を再生！

3 大戸緑地の魅力をPRするための取り組み

大戸緑地のファンを増やすため、自然を活かした楽しみや学びの機会を、世代別に企画、提供！

深山の自然を活かした多様なプログラム

- 親子向け自然体験イベント「あつまれ！森キッズ」開催！
4団体と連携し、計7個の自然遊びブースを展開 **New!!**

開催主体・協力団体

Nature Factory東京町田、相原冒険遊びの会、
大戸源流森の会、ツリーマスタークライミングアカデミー

計4団体



森キッズの様子(左:ツリーイング、右:プレーパーク、落ち葉プール)

大人向けアウトドアスポーツ

「トレイルランニング教室」開催！

深山環境だからこそできるイベントとして大盛況！

シニア向け生涯学習プログラム

「レンジャーガイド」開催！

町田市と連携し、大戸緑地の自然を守り育む取り組みを紹介するガイドを実施



トレイルランニング教室の様子



レンジャーガイドの様子